

データ適正消去実行証明協議会

2025 年度 第 3 回幹事会 議事録

■日時 令和 7 年 9 月 12 日 (金) 13:00~14:00

■場所 オンライン

■議題 1. 前回議事録確認<資料 1>

2. 審議事項

1) 幹事企業追加について

2) 会則変更について<資料 2>

a) 副会長職の設置について

b) 一部会則変更について

3) 2025 年度予算について<資料 3>

4) 監査報告について<資料 4>

5) 総会開催及び議案書について<資料 5>

3. 報告事項

1) 新システム開発進捗報告<資料 6>

2) CSP 認証基準委員会報告

3) GIGA スクール端末の取り扱いに対するソリューション提供<資料 7>

4) ホームページ改定進捗共有<資料 8>

5) 地方自治体案件アプローチ状況

6) 戦略委員会より進捗報告

7) 入会候補企業の状況確認進捗

8) データ適正消去実行証明書受発注／発行状況

4. 次回幹事会開催日確認<資料 9>

5. その他

■出席者 (順不同)

会長：田中 邦裕氏 (さくらインターネット(株))

会長代行：税所 達朗氏 (さくらインターネット(株))

幹事：瀧 伸一氏 (アドバンスデザイン(株))

：服部 達也氏 ((株)ウルトラエックス)

：吉川 大亮氏 (キヤノン IT ソリューションズ(株))

：長谷 真彦氏 ((株)ソフマップ)

：鈴木 正之氏、福島 孝之氏、青木 勇氏 ((株)ピーエスシー)

監事：生田 篤識氏 (DELE(株))

■欠席者 (順不同)

：なし

■オブザーバ：原島 啓輔氏 (センターフィールド (株) /DE 事業把握検討委員会)

：大泉 愛佳氏 ((株)ウルトラエックス)

：伊藤 修司氏 ((株)アセットアソシエイツ)

：小屋 晋吾氏 ((株)フォーラムエイト)

■事務局 : 原洋一、鈴木啓紹

1. 前回議事録案確認

- ・事前配布された資料 1 に基づき、議事録案の内容確認を行い、承認がなされた。
- ・以下の活動紹介動画の修正版の放映が行われ、幹事間で当コンテンツを正式動画として採用することが再度承認された。
- ・活動紹介動画放映-修正版確認
「データ適正消去実行証明書とは」
※自治体実名の削除 URL : <https://youtu.be/Z08gqHvSRrw>
→新ホームページへの適用を予定

2. 審議事項

1) 幹事企業追加について

幹事企業の追加について先の運営実行委員会（8/29）にて承認されましたこと受けて、幹事会において審議がなされた。

<追加幹事企業及び担当者>

●株式会社アセットアソシエイツ 伊藤修司氏（代表取締役社長）

<https://www.assetaa.jp/>

・(一社) 日本 I T A D 協会 副代表理事として会運営に従事

●株式会社フォーラムエイト 小屋晋吾氏 パブリッシングチーム

東京本社技術・広報マネージャ

<https://www.forum8.co.jp/>

・前職時において ADEC 団体立ち上げ期の運営実行委員会及び会長代行を担当し、各種認証／団体運用ルールの基礎を策定

■承認事項

- ・服部幹事より推薦及び各人の紹介がなされ、幹事企業の追加について承認がなされた。
- ・幹事企業よりご参加いただく 2 名からの挨拶を以って幹事を増員した幹事会の体制について確認がなされた。

2) 会則の変更

a) 副会長職の設置について<資料 2>

副会長職の設置について提案がなされ審議が行われた。

本件には会則の改定が必要となり、改定案も合わせて確認が行われた。

●副会長候補者：鈴木正之氏（幹事企業：株式会社ピーエスシー）

●選任理由

鈴木正之氏は、一般社団法人ソフトウェア協会（SAJ）筆頭副会長および SAJ データ適正消去証明書発行事業において事業推進委員長を務めていらっしゃいます。

データ適正消去実行証明協議会（ADEC）においても田中会長の補佐役として、また ADEC の推進役として副会長に就任いただきたいとご承認ください。

■承認事項

- ・上記について事務局より説明がなされ幹事による検討の結果、以下が承認された。
- ・ADEC 副会長（内諾）：鈴木正之氏（株式会社ピーエスシー）
- ・副会長の設置に伴う会則の一部改訂
- ・鈴木氏から副会長への就任内諾及び今後の活動への協力について挨拶がなされた。

b) 会則一部変更<資料2>

協議会の運営上、予算決議の運用に関して会則の改定の提案について審議がなされた。

●改定内容

事業予算の承認を「総会での決議」→「会長が策定、幹事会承認」に改定

●改定理由

現在は定時総会が予算承認となっていますが、10月と遅く運用をスムーズにするために4月幹事会で承認実行としたいのでご審議願います。

■承認事項

- ・上記について事務局より説明を行い幹事間で検討の結果、以下が承認された。
- ・事業予算承認について会則変更を原案のまま「会長が策定、幹事会承認」に変更する。
- ・予算承認時期を新年度開始時期の4月での運用開始とする
- ・また、総会開催時期については7月～8月を目標にスケジュールする。

3) 2025年度予算について<資料3>

幹事会(6/25)において確定した予算について、運営実行委員会(8/29)にて内容確認が行われ、2025年度予算確認及び実現に向けた運営方針について審議がなされた。

●ポイント

- ・入会企業を6社増加(7月以降の入会で追加)
- ・ETTMSのLG-WAN対応費用の予算追加

■承認事項

- ・上記について説明がなされ幹事間で議論の結果、以下が承認された。
- ・収入増加策として新入会員企業の増加及び認証数の増加を方針とした。方針の具体策については運営実行委員会で検討を行う。幹事も運営実行委員会に参加して戦略策定に協力する。
- ・具体策の事例として、SAJ会員企業へADECよりデータ消去証明書発行の呼びかけを行う方法が挙げられた。

4) 監査報告について<資料4>

●ADEC2024年度監査

- ・日時：2025年9月2日(火) 10:00-11:30
- ・場所：SAJ会議室(3F)
- ・参加：生田監事、税所運営実行委員長、事務局(原、鈴木)

●監査結果について生田監事よりご報告お願いします。

※未収金の処理については個別に確認し次回幹事会にて報告

■承認事項

- ・上記について事務局より説明がなされ、生田監事より監査報告がなされた。
- ・事業収支については問題なく、未収金の処理を個別に行うことが承認された。
- ・次年度総会時期に向けて、監事を士業経験者などに交代を検討できるよう候補者を探すようにする。

5) 総会開催及び議案書について<資料5>

以下で定時総会開催を予定していることの承認が依頼された。

また、定時総会に向けた議案書を策定され、本件について審議が行われた。

●ADEC第8回定時総会開催案

- ・開催日程：2025年10月9日（木）16:00～17:00
- ・開催会場：ビジョンセンター東京虎ノ門6階
〒105-0001
東京都港区虎ノ門2-4-7 T-LITE(トライト)
<https://www.visioncenter.jp/tokyo/toranomon/access/>
- ・第1号議案 第8期（令和6年度）事業報告及び決算報告承認の件
- ・第2号議案 第9期（令和7年度）事業計画及び収支予算について
- ・第3号議案 会則の改訂及び副会長の選任について
- ・第4号議案 幹事会社の追加選任について

※終了後には同施設内で懇親会（17:00～）を予定しております。

■承認事項

- ・本件について説明が行われ幹事間で検討の結果、以下が承認された。
- ・議案書及び定時総会は提案通りに実施する。
- ・本件の結果については次回幹事会の報告事項とする。

3. 報告事項

以下について担当及び事務局より報告がなされた。

1) システム開発WG

新システム開発の進捗状況について、オブザーバの原島氏より共有/報告いたします。
<資料6>

◆新システム稼働に向けた説明会

<システム接続事業者向け API 説明会>

- ・日時：6月18（水）15:00-17:00
- ・場所：SAJ会議室
- ・対象：消去技術認証取得者（認証取得消去ソフトを新システムへ接続させるためのAPI説明会）→接続技術者向
- ・参加：10社12名

<消去証明書発行事業者向け説明会>

- ・日時：7月15日（火）15:00-17:00
- ・場所：SAJ会議室（ハイブリット開催）
- ・対象：消去証明書発行の実運用を行う、消去技術認証及び消去プロセス認証取得事業者（新システム稼働に伴う契約事項等）→事業責任者向
- ・参加：22社34名（オンライン含）

■報告事項

- ・オブザーバの原島氏より説明が行われ、幹事間で状況の共有がなされた。
- ・開発状況について幹事から質問がなされ、対象状況についてDE事業推進室より報告がなされた。

2) CSP認証基準委員会

○CE-C認証（暗号化消去システム認証 for Cloud）に関する説明

運用スキーム及び補足事項について

URL: <https://adec-cert.jp/company/cecc.html>

○補足事項

- ・IEEEへの提案対応：IEEE SIS-WGより以下の分冊に対するコンテンツ策定
-策定文書番号：IEEE2883.2

-文書名 : Recommended Practice for Virtualized and Cloud Storage Sanitization
→8月27日SIS-WGにて素案ドキュメント承認。
ADEC側で策定した暗号鍵の定義に関するドキュメント案はドラフト版に採用されました。
→9月10日AdoHocミーティングで審査用運用チェックリストを提案中
・統一基準への提案対応
　統一基準での暗号鍵管理等の記載内容／参照先に委員会で策定したチェックリストを参考として加える素案を作成
・普及啓蒙セミナー
　ISACA東京支部 教育委員会（オンラインイベント）
　日時：2025年8月27日（水）18:30～20:30 実施済み

3) GIGAスクール端末の取り扱いに対するソリューション提供<資料7>

○前回からの継続案件となります。進捗等報告します。

- (1) 奄美市におけるギガスクール案件
- (2) ギガスクール分科会の活動&Google社とのやりとり
- ・本案件について、消去技術認証の観点から iOS/Android 対応の検証作業定義の検討を消去技術認証基準委員会で進捗中
- ・MAC及びiPadについてはAppleのホワイトペーパーを確認し、リセットによるデータ抹消がPurgeレベルであることが確認された。
- ・ChromebookについてはGoogle社との協力によりPowerwash起動によるデータ抹消がClearレベルになることが確認され、開発者モードでのOSリカバリーを行うことでPurgeレベルに達することが確認された。
- ・AndroidはOSSであることから亞種が多く存在する。キャリアがリリースする正式機器を対象に絞るなどOriginal Androidに限定することでリセットでのPurgeレベルのデータ抹消を確保できるか継続検討中。
- ・Chromebookに関しては、Powerwashやリセットの実行と完了を時間軸で証明する手法を採用した検証定義を検討中
→Google社との連携を視野に入れたAppendix策定を進める。
- ・Android対応に関する消去定義は継続検討
- ・Appendix2のモバイル端末における暗号化消去の定義と整理を行う。
- ・文科省ガイドラインに合致する、消去証明書と抹消履歴を残す方法を検討する。
- ・GIGAスクール端末を含めた組み込みデバイスの非破壊検証に向けた定義を消去技術委員会内で策定中

■承認事項

- ・奄美市での実証実験は奄美市/ADEC/SAJで協力した体制でGIGAスクール端末での消去証明書発行事例として取り上げる。
- ・上記の体制については3者による連携協定を結び協力する式典等の開催を検討している。会長/副会長への当該イベントの参加要請があり、承認された。
- ・Chromebookのリユース説明会をADEC会員（30名程度）に向けて行う企画案があり、10月内にGoogle社へ訪問して協力依頼する予定が共有された。

4) ホームページ改定進捗共有<資料8>

○テストサイト（7/25～8/22）にて進捗確認

<https://adec-cert.multi.ant2.biz/>
ユーザー名・パスワード : adec-cert

※現HPのコンテンツを移行させる、公開の後に修正する方針

○スケジュール（予）

- ・コーディング（7月）
- ・テストサイトによるコンテンツ構成及び作成（8月）
- ・テストサイトでの最終確認（9月中）
- ・正式公開（10/1）

5) 地方自治体案件アプローチ状況

○総務省訪問

- ・日時：8月5日（火）16:30-18:00
 - ・参加：税所氏、吉川氏
- 今年度は情報資産廃棄に関する記載を統一基準に合わせる形で変更する方針
担当官が7月に異動となり、新担当者が着任
-担当課が変更：デジタル基盤推進室→サイバーセキュリティ対策室
-訪問時に上記方針の状況について確認。記載内容レビューをADECで引き受ける旨を申し出た。
-クラウド消去は暗号鍵管理についてどういったレベルまで詳述するか思案中

○文部科学省訪問

CSP認証基準委員会よりクラウド消去について情報交換のための打合せ
日時：6月12日（木）10:00～11:00
場所：文部科学省
担当セクション：学校デジタル化プロジェクトチーム 校務DX推進係
参加：税所達郎氏、吉川大亮氏
担当官が7月より変更

6) 戦略委員会より進捗報告

- ・DE事業側での消費枚数動向を確認
- ・アプローチ先の相談（対象企業に対し随時相談）
- ・プログラム参加企業への協力体制について
→四半期に1回程度の面談が適当か
- ・課題のヒアリングを行い、戦略委員会と相談を行う
→困りごとは期限の延長などになる可能性はある
<協力素案>
 - 合同イベントへの誘い、セミナー協力、個別相談
 - SAJ（DE事業側）会員に対して消去案件の告知を行う
 - 周知／営業体制の構築（ETTMS／消去証明書）
 - 個別の自治体へのアプローチ
 - セミナー企画を行う
- ・バンドルの取扱いについて再検討
- ・販売者を定めた販促組織の設置を提案（戦略委員会はプログラム運用に特化）
- ・ライセンス発行に関する特別プログラムの期限に関する相談
→ライセンス追加注文で期限を延長
- ・NTTファイナンスアセットサービス社に再紹介、
PFUクリティカルサービス（10/15紹介済み）、
紹介予定：SBフレームワークス、NTTレンタルエンジニアリング

7) 入退会状況について

- ・正会員：39社（幹事企業6社）
- ・特別会員：5社
- ・協賛会員：1社
- ・協力団体：2社

※新規入会承認：

○会員企業候補のリクルーティング状況の確認

正会員候補：セレスティカ・ジャパン、アンカーネットワークス、SGシステム

特別会員候補：

協賛会員候補：

候補企業のアプローチ先で社名公開可能であれば社名を、公開が難しい時はアプローチ社数を教えてください。(後ほど事務局で確認します。)

8) ADEC 予算執行状況/データ適正消去実行証明書受発注／発行状況

○ADEC 予算執行状況報告(入金・支出状況)

審議事項で対応

○DE ライセンス発行枚数（2025 年度）<8 月 31 日>

2025 年度

-目標：20,500 枚、4,900,000 円

-実績：2,001 枚、2,090,990 円

-累積総購入数：92,453 枚、累積消費数：40,945 枚、残数：51,508 枚

■検討事項

- 証明書発行枚数については、見込みや各月での消費枚数が確認可能な数値の報告が求められた。

4. 次回幹事会開催日確認

以下について事務局より共有がなされた。

○幹事会開催年間スケジュール<資料 9>

・第 4 回：10 月 30 日（木）16-17

・第 5 回：12 月 23 日（火）16-17

・第 6 回：2 月 25 日（水）16-17

以上